

平成 3 1 年度使用教科書選定理由書

【 1 選定に係る基本方針】

- 本校では、「自主、協力、調和」の校訓の下、「社会の変化に対応できる能力と豊かな情操を養い、心身ともに健康で明るく調和のとれた人間の育成」を教育目標としている。
- また、目指す学校像を「高い目標を持ち、自らの夢を実現できる生徒の育成」とし、特に、学習指導及び進路指導においては「基礎学力向上により生徒の希望進路実現」を目指しており、平成 3 0 年 3 月卒業生の進学率は約 75%。全体の 3 割が大学、短大に進学した。
- 現在、学校自己評価システムにおいて、「生徒一人一人の学力の向上を目指した授業改善の取組」と「第一志望実現に向けた系統的な進路指導の確立」を重点目標に掲げ、教育活動を展開しているところである。
- 以上、本校の現状を踏まえ、「平成 3 1 年度埼玉県立高等学校教科書の選定基準等について（通知）」に基づき、以下の点などに配慮しながら教科書選定を行うものである。
 - ・ 本校生徒の学力や興味・関心等を踏まえつつ、分かる授業に資する教科用図書であること。
 - ・ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図り、生徒の学力向上に資する教科用図書であること。
 - ・ 知識・技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力の育成に資する教科用図書であること。
 - ・ 資料やデータが最新のものを使用しているとともに、記述に関し、分かり易くかつ偏りなく客観性が確保されている教科用図書であること。
 - ・ 主体的に学習に取り組む態度を養い、学習習慣が身に付くような工夫がなされている教科用図書であること。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。